

港の風

神戸港からのたより

PORT OF KOBE

vol.30
2016.10.1



一般社団法人 神戸港振興協会

CONTENTS

イベントニュース ————— 01

船インフォメーション ————— 04

10月から12月に入港するクルーズ客船
9月から11月に入港する練習船
神戸港ようこそ！ 初入港船・新規航路船
8月に入港したクルーズ客船

人みなと ————— 11

兵庫労働局長 小林 健さん
近畿地方整備局 副局長 田所 篤博さん
神戸税関長 高木 隆さん

神戸海洋博物館・カワサキワールド便り ——— 12

神戸空港です。神戸-関空ベイ・シャトル ——— 14

TOPICS 神戸港 ————— 16

神戸開港150年神戸港の歴史シリーズ ——— 21

一般社団法人 神戸港振興協会 参事 森田 潔



「港の風～神戸港からのたより」

編集・発行 一般社団法人 神戸港振興協会
〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号
電話 078 (327) 8981 FAX 078 (332) 4739
http://kobe-meriken.or.jp
発行日 平成28年10月1日



みなと神戸で 秋を満喫しよう!

お出かけに最適な季節がやってきました。
神戸港では、船や港、食や音楽、さまざま
なイベントが予定されています。秋空のもと、
海の風を感じにみなとへぜひお越し
ください。



10月
18日(火)

第32回 神戸港フォークリフト
荷役技能向上大会



10月
23日(日)

第14回 KOBEみなとマルシェ



秋のミナト神戸…。

イベント案内

●10～12月のイベント情報

時期	イベント名	概要	場所	お問い合わせ
10月1日(土)	神戸ポートタワー 「展望の日」	日本全国20タワーのミニタオルを先着300名にプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
10月1日(土)	神戸ポートタワー 「ピンクリボンキャンペーン」	乳がん撲滅キャンペーンとして、神戸ポートタワーLED照明をピンク色にライトアップ。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
10月2日(日)	神戸ポートタワー 「神戸プロポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が19:59～20:01までの間でプロポーズ・パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
10月8日(土)	神戸みなとの知育楽座 Part8 第4回講演会「江戸の海運と神戸」14:00～15:30	講演者：大国正美（神戸新聞執行役員総務局長、神戸深江生活文化史料館館長） ※事前申し込み必要（参加費300円：開催協力金）	神戸海洋博物館 ホール	NPO法人 近畿みなとの達人 ☎078-891-4561 FAX078-891-4550
10月10日(月・祝)	神戸ポートタワー 「チャレンジ476!!」	体育の日のイベントとして、普段は使用していない階段(476段)を使って展望台を目指します。登りきった方にはオリジナル認定証をプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
10月16日(日)	神戸ポートタワー 「グリーンリボンキャンペーン」	臓器提供に関する意思表示推進キャンペーンに協賛して、神戸ポートタワーLED照明を緑色にライトアップ	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
10月18日(火)	第32回神戸港フォークリフト 荷役技能向上大会	神戸港を職場として港湾荷役等に従事される方々が、フォークリフトの基本操作の確認を目的とし、フォークリフトの運転技術を競う。	神戸港湾教育 訓練協会 (ポートアイランド)	神戸港振興協会 ☎078-327-8982
10月23日(日)	第14回 KOBEMINAとマルシェ	マルシェを通して人々がふれあい、神戸の活性化の実現に寄与することをモットーに新鮮食材やかわいい雑貨のお店など神戸らしいマルシェを展開。	中突堤・かもめりあ	NPO法人 KOBEMINAとマルシェ HP http://kobemina.tomarche.jp/
10月中旬～下旬	神戸ポートタワー 「ハロウィン」	神戸ポートタワーでハロウィンの楽しいイベントを開催します。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
11月6日(日)	神戸ポートタワー 「神戸プロポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が19:59～20:01までの間でプロポーズ・パターンに点灯	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
11月13日(日)	神戸ポートタワー・神戸海洋 博物館「オレンジリボンキャンペーン」	児童虐待防止キャンペーンに協賛して、神戸ポートタワーと神戸海洋博物館のスペースフレームをオレンジ色にライトアップ	神戸ポートタワー 神戸海洋博物館	神戸港振興協会 ☎078-391-6751

11月12日(土)	神戸ポートタワー 「パープルリボン キャンペーン」	ドメスティックバイオレンス防止キャンペーンに協賛して、神戸ポートタワーLED照明を紫色にライトアップ	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
11月14日(月) ～15日(火)	神戸ポートタワー 「ブルーリボン キャンペーン」	世界糖尿病デーin兵庫に協賛して、神戸ポートタワーLED照明を青色にライトアップ。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
11月21日(月)	神戸ポートタワー 「開業記念日・特別ライト アップ」	開業53周年を迎える21日の夜は、LED照明をレインボーカラーで点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
12月2日(金) ～11日(日)	神戸ポートタワー 「神戸ルミナリエ」	神戸ルミナリエに協賛して、神戸ポートタワーLED照明をルミナリエパターンにライトアップ。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
12月4日(日)	神戸ポートタワー 「神戸プロポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が19:59～20:01までの間でプロポーズ・パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
12月19日(月) ～25日(日)	神戸ポートタワー 「クリスマス」	神戸ポートタワー展望5階のクリスマスツリーにハート型カードにメッセージを書いて飾り付け、LED照明をクリスマスパターンにライトアップ(クリスマス期間は営業時間を21時まで延長します)	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
12月24日(土) ～1月29日(日)	2017年 世界の船会社等 カレンダー展	船会社をはじめ、海・船・港に関連する会社や機関の2017年版カレンダー展覧会(最終日は午前中で終了)	神戸海洋博物館 展示ロビー	神戸港振興協会 ☎078-327-8983
12月24日(土) ～1月29日(日)	神戸海洋博物館ボトル シップ愛好会作品展	神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会会員が製作した展覧会(最終日は午前中で終了)	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸港振興協会 ☎078-327-8983
12月24日(土)	神戸ポートタワー 「クリスマスキャンドルナイト」	神戸ポートタワー展望5階の窓辺に50個のキャンドルを灯します。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
12月31日(土) ～1月1日(日)	神戸ポートタワー 「年末年始特別点灯」	12月31日夜から1月1日朝まで照明を継続して点灯します。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751

オープンカスタムス 2016

神戸税関庁舎の特別公開と関連イベント

普段は見る事が出来ない旧税関長室内を特別公開します。

麻薬探知犬デモンストレーション、神戸税関音楽隊や兵庫県警察音楽隊などによるホールコンサート、税関イメージキャラクター「カスタム君」と記念撮影など、ご家族で楽しめる催しです。

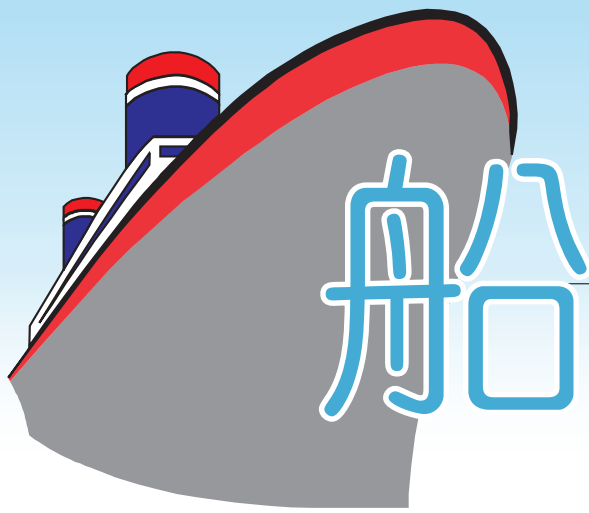
神戸市内の小学生から応募された絵画、書道作品約700点も展示されています。

日時●平成28年11月27日(日) 午前10時～午後4時 (雨天決行)

場所●神戸税関本関(神戸市営地下鉄三宮駅《又は三宮・花時計前駅》下車、南へフラワーロード下る。国道2号線を渡り直ぐ。徒歩約15分)

その他●入場無料、予約不要、ホームページ <http://www.customs.go.jp/kobe/>
問い合わせ先●神戸税関広報聴室 TEL (333) 3028 (平日08:30～17:00)





Ship Information and Schedules インフォメーション

2016年 秋 10月~12月

今秋も、国内外のクルーズ客船が多数神戸港に入港します。なかでも11月12日に「COSTA ATLANTICA」が初入港を予定しており、港を賑わせてくれそうです。



●神戸港に入港予定のクルーズ客船 (10月～12月)

船名	船籍	総トン数	バース	入港日	入港時間	出港日	出港時間
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	10月11日(火)	7:00	10月11日(火)	9:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	10月11日(火)	11:00	10月13日(木)	11:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	10月16日(日)	16:00	10月17日(月)	15:00
CELEBRITY MILLENNIUM	マルタ	90,963	4Q1/Q2	10月18日(火)	11:00	10月19日(水)	22:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	11月2日(水)	17:00	11月2日(水)	20:00
COSTA ATLANTICA *	イタリア	85,619	4Q1/Q2	11月12日(土)	7:00	11月12日(土)	16:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	11月18日(金)	9:00	11月18日(金)	12:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	11月18日(金)	9:00	11月18日(金)	16:30
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	11月23日(水)	9:00	11月23日(水)	14:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	NAKA-BC	11月25日(金)	15:00	11月25日(金)	19:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	11月28日(月)	8:00	11月28日(月)	16:00
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	11月30日(水)	14:00	12月6日(火)	7:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	NAKA-BC	12月6日(火)	8:30	12月6日(火)	10:30
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	12月10日(土)	14:00	12月10日(土)	18:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	12月15日(木)	11:30	12月15日(木)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	12月15日(木)	15:00	12月15日(木)	17:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	12月16日(金)	14:00	12月16日(金)	19:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	12月17日(土)	10:00	12月17日(土)	16:30
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	12月17日(土)	10:00	12月17日(土)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	12月18日(日)	14:00	12月18日(日)	19:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	12月21日(水)	10:00	12月21日(水)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	12月22日(木)	9:00	12月22日(木)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	12月24日(土)	15:00	12月25日(日)	11:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	12月27日(火)	14:00	12月27日(火)	16:00

注1 4Q1、4Q2：神戸ポートターミナル NAKA-BC：中突堤旅客ターミナル *初入港

注2 スケジュール・バース等は変更・追加されることがありますのでご注意ください。

●練習船入港予定 (9月~11月)

船名	所属等	総トン数	入港		出港		バース
銀河丸	海技教育機構	6,185	9月27日(火)	未定	10月4日(火)	14:00	新港第1突堤C
青雲丸	海技教育機構	5,890	10月29日(土)	10:00	11月7日(月)	14:00	新港第1突堤C
大成丸	海技教育機構	3,990	11月9日(水)	10:00	11月14日(月)	14:00	新港第1突堤C
銀河丸	海技教育機構	6,185	11月28日(月)	10:00	12月3日(土)	10:00	新港第1突堤EF

※スケジュール、バース（停泊場所）等は、変更されることがあります。



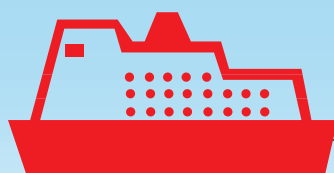
大成丸



銀河丸



青雲丸



Welcome to Port of KOBÉ

初入港船・新規航路船インフォメーション

●神戸港にようこそ！ 初入港船・新規航路船

入港月日	船名	船籍	総トン数	船種	航路	運航者(船社)	代理店
7月15日(金)	RBD DALMATIA	キプロス	7,545	コンテナ船	中国	EAS INTERNATIONAL SHIPPING CO.,LTD.	(株)上組
7月16日(土)	Ami	日本	10	帆船(ヨット)	—	—	—
7月19日(火)	MAERSK ELGIN	リベリア	71,112	コンテナ船	アフリカ	MAERSK LINE	三菱倉庫(株)
8月12日(金)	みゆき	日本	749	コンテナ併用型貨物船	阪神/京浜他	井本商運(株)	—
8月24日(水)	さくら	日本	2,507	コンテナ船	阪神/瀬戸内/九州他	井本商運(株)	—

日本-中国(青島)の新規航路 開設を歓迎

PC-16/17バースにて



帆船「Ami」の初入港を歓迎

かもめりあ6番のりばにて



コンテナ船「MAERSK ELGIN」の
初入港を歓迎

RC-5バースにて



コンテナ併用型貨物船「みゆき」の
初入港を歓迎

新港第1突堤Cバースにて



コンテナ船「さくら」の初入港を歓迎

新港第1突堤Dバースにて



8月に入港したクルーズ客船



「MSCリリカ」入港



MSCクルーズが運航する「MSCリリカ」(65,591総トン)が、8月1日に入港。6月に神戸港に初入港し今回で3回目の入港となりました。入港時は神戸市消防艇による歓迎放水、神戸市消防音楽隊による歓迎演奏、バルーンリリースで出迎えました。出港時は、夙川学院短期大学の吹奏楽部による歓送演奏で見送りました。(神戸ポートターミナルにて)

「QUANTUM OF THE SEAS」入港



8月25日、ロイヤル・カリビアン・インターナショナルが運航するアジア最大の客船「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)が入港。3月に神戸港に初入港し今回で2回目の入港となりました。入港時には、神戸市消防艇によるカラー放水やバルーンリリース、神戸市消防音楽隊による歓迎演奏で出迎えました。表敬訪船では、記念品や花束を贈呈し寄港を歓迎しました。翌日には市民船内見学会を開催。参加者は「広い船内におどろきました」「楽しい施設がたくさん。一度乗船してみたい」など話し、短い間のクルーズ気分を味わいました。(神戸ポートターミナルにて)



兵庫労働局では雇用対策の推進や労働者の安全と健康の確保など、安心して働ける職場環境の実現に取り組んでいます。今年6月に労働局長に就任された小林健労働局長をお訪ねし労働局の課題や抱負、職務上のエピソードや神戸の印象などについてお話しいただきました。

◆小林労働局長の横顔

昭和37年に東京の中野区で生まれ、東京で育ちました。慶応義塾大学の法学部法律学科を卒業。大学では国際交流に興味を持ち、日本の伝統文化を海外に伝えようと能楽研究会に所属しました。実際に能装束を着て学園祭などで舞台に立ちました。

趣味は20年ほど前に始めたマラソンで、神戸でもハーフマラソンを走りました。今はビーナスブリッジから再度山、森林公園を走る山岳コースでトレーニングをしています。週に3回15キロくらい走りますね。また水泳も10年続けています。料理や掃除も得意で、単身赴任は4度目なのですが外食は一切せず材料も自分で調達して完全自炊をしています。掃除もプロ級ですよ(笑)

◆30年間で印象に残る仕事

昭和61年、男女雇用均等法が制定された年に労働省に入省し、同法の担当課で施行に従事、その後、育児休業法を作る仕事に携わりました。当時はまだ育児のために仕事を長期に休むことに抵抗がある時代で、対象者を絞って本人が休まないと育児ができない人に限定し、休業期間も最小限にして始めました。現在では出産した女性はもちろん、専業主婦の奥さんをお持ちの男性でも育児休業を取ることができるようになりました。

平成7年の阪神・淡路大震災の時には労働省の政務次官秘書官として大阪南港からフェリーで神戸に入り関係官署を訪問しました。甚大な被害を目の当たりにしましたが、

21年経過して復興した街の姿に感慨もひとしおです。

平成23年には東日本大震災の4ヵ月後には岩手労働局長として岩手に入りました。被害の大きい会社の休業中の雇用の維持や、事業所の流失で解雇された方々の失業認定や失給給付、職を失った方々への仕事のマッチング、現場作業の安全教育や指導など様々な業務にあたりました。

◆労働局の役割と働き方改革について

労働局は労働者の賃金や安全・安心を維持する役割と、仕事を探している方々に対するマッチングを行う役割を担っています。また女性の就業も積極的に援助しています。

雇用主側の事情ばかりが優先されないように労働基準法や労働安全衛生法など働く上での最低水準を割り込まないように指導することも役割のひとつです。

現在15才から64才までの生産年齢人口が減少し、供給源としての労働者の人口が減ってきています。今現在働いている人以外に、チャンスがあれば働きたいという潜在的労働者、例えば65才以上の方や子育てが一段落した専業主婦の方の再就職を援助したり、必要な能力を得るための訓練機会を提供したりして、生産年齢人口が減少した分を穴埋めしていくことが大切です。また、それぞれのライフスタイルに合った多様な働き方のひな型を複数用意して、労働者が選択できるように会社に促したり、多様な働き方に対応した公正な評価基準を設けていかなければなりません。

◆兵庫労働局の課題と抱負

兵庫は大阪圏で就職される方が多く、仕事は大阪、住まいは兵庫というベッドタウン的な位置づけになっていると思います。兵庫に住みながら兵庫で働くという形にするには、兵庫の産業の活性化を図らなければなりません。国際貿易や先進医療、ファッションなどが兵庫の売りですので、兵庫に就労で戻ってくるお手伝いをしたいと考えています。例えば兵庫の求人魅力をアピールしてどこのハローワークでもアクセスできるようにしたり、魅力ある企業のハンドブックなどを作成して興味を促すなどしていきたいです。

◆神戸の印象

神戸は坂が多く、六甲山も近くまた海も見えて船の汽笛が聞こえてきたり、ムスリムの寺院から礼拝の音が聞こえるなど異国情緒溢れるエキゾチックな街ですね。多文化がうまく共生してお洒落なお店も多いと思います。港には大型クルーズ船も入港しますし、ポートタワーのイルミネーションも色が綺麗です。今後は元町や大丸界限も散策してみようかなと思っています。



近畿2府5県を管轄する近畿地方整備局は、港湾や空港、道路・河川・公園などの社会資本の整備・管理運営を通じて「元気で輝く近畿づくり」を目指しています。今年6月に新しく副局長に就任された田所篤博さんにお話をうかがいました。

◆田所副局長の横顔

昭和35年生まれ、新潟県長岡市の出身です。当時は大変雪深い地域で、昭和38年、私が3歳の頃に「38(サンパチ)豪雪」と呼ばれる記録的な大雪害に見舞われました。記憶にはないのですが、2階の窓から出入りする写真が残っています。現在は地下水を使って雪を溶かす消雪パイプが整備され、温暖化の影響もあるのか昔のような大雪は見られなくなりました。地域柄、スキーやスノーボードは大好きです。

中学・高校の頃は野球とハンドボールをやっていましたが、肘を痛めてやめました。大学も同じ長岡市内の長岡技術科学大学で実家から通っていました。ここは全国でも珍しい大学で主に高専の卒業生が編入学し、大学院まで学ぶという大学です。私のいた学科は全国の各県から1人ずつ編入しているような状況でした。昭和53年に設立され、私は3期生です。

◆32年間の経歴

昭和59年に長岡技術科学大学 大学院を卒業し、運輸省に入省しました。平成10年には鹿児島港湾空港工事事務局長として鹿児島に赴任しました。天保山シーサイドブリッジが完成する直前で、プライベートでは家族で桜島や奄美大島に行ったり、地元の方々と交流したことが思い出に残っています。

平成13年には空港港湾課長として鳥取県庁に出向しました。米子空港の滑走路を延長する事業を着手するにあたり、住民の方々のご理解を得るための説明会では厳しいお言葉をいただきながら対応したことが、今となっては良い思い出です。

出です。当時の片山知事から教わった「現場主義」「情報公開」という2つのキーワードを今も心掛けています。

平成17年に官民の人事交流を行う人事院の人材交流派遣専門員として(株)日立製作所に出向しました。民間企業の方は、仕事の進め方や考え方が公務員とは随分違って新鮮でしたし勉強にもなりました。

平成19年には近畿地方整備局 神戸港湾事務所長として、平成21年には同局港湾空港部長として4年間神戸で勤務させていただきました。所長時代はポートアイランドのコンテナターミナルPC-18の岸壁や航路の工事、部長時代は神戸港PC-14~17、大阪港C12の大規模改良工事が印象深いです。今の国際コンテナ戦略港湾政策を推進する第一歩の工事だと考えています。

平成26年の北陸地方整備局次長では組織のマネジメントや対外的な関係の保持、発注者責任などに注意を払って仕事を進めました。クルーズ船を受け入れるための施設整備にも取り組みました。また北陸圏広域地方計画推進室長も併任していたので、港湾以外の道路や河川、公園やその他の社会資本整備などとともに、地域が将来的に目指すべき姿や、取り組みの重点プロジェクトなどをまとめる仕事を手掛け、また違った意味での仕事の面白味を感じました。

◆近畿地方整備局の取組み

今、最も重要な政策として国際コンテナ戦略港湾政策があります。阪神港（神戸港+大阪港）は、全国2港の国際コンテナ戦略港湾のうちの一つで西日本をカバーする役割があります。5年前と比較すると相当進展したと感じます。ハード面の施設整備は大型船を受け入れる岸壁や航路の整備がかなり整いました。ソフト面では阪神国際港湾株式会社という組織が設立され、戦略を練ったり、集貨の営業活動の主体として活躍しています。その成果として阪神港への国際フィーダー航路が4割程度増加しています。

管内では東南海・南海地震に備えての、防災面での施設整備や地域の安心安全の確保も重要な課題です。和歌山県海南市の市街地や工場、発電所を津波から守る工事を鋭意進めているところです。またクルーズの振興や産業を支える港の整備にも尽力していきたいと思っています。

◆神戸の印象

神戸は綺麗な街ですね。歴史や史跡巡りが好きなので、関西はどこに行っても史跡が多く残っていることに感動します。神戸で特に印象深いのは三宮の生田神社の奥にある生田の森です。かつての源平の戦場にもなった原生の森が都会の真ん中に存在していることに感銘を受けました。史跡が多い関西にいる間に、奈良や京都にも足を伸ばして街歩きを楽しみたいです。



神戸税関長
高木 隆さん

来年は神戸港開港150年であるとともに、神戸税関も市民に親しまれて150年の歴史を刻む税関です。今年6月に第82代の神戸税関長に就任された高木隆さんに8月にお話をうかがいました。

◆高木税関長の横顔

神戸市兵庫区出身で、小学校3年生まで鶴越小学校に通っていました。当時の先生が私の詩を某新聞に推薦して下さって掲載されたという思い出があります。幼い頃は両親に連れられて朝日会館で映画を鑑賞したり、居留地を散歩したりしていましたので、神戸の街には親しみを持っています。久しぶりに神戸に来て、住みやすい、いい町だなとあらためて思います。

趣味はクラシック音楽鑑賞と高校野球観戦です。今年は甲子園に3度足を運びましたが、例年以上に大変暑かったですね。音楽はオペラや交響曲、ピアノ曲など幅広く聞いていて、コンサートに出かけることもあります。

◆32年間の経歴

昭和59年に一橋大学経済学部を卒業して、同年4月に大蔵省に入省しました。

平成4年に日本貿易振興会（ジェトロ）の事務所長として、家族とともにフランクフルトに赴任しました。当時は東西ドイツの統合の直後でまだ東西の経済格差が大きく、旧東ドイツの復興が政治的な課題でした。ドイツから日本への輸出を促進するというのが仕事の中心でしたので、ドイツのベンチャー企業のコンピュータを日本に紹介したり、通貨統合の直前だったのでヨーロッパの金融情勢や通貨情勢を調査したりしました。

ドイツは非常に美しい国で、家族で各地に車でドライブ

しながら旅行したことが懐かしく思い出されます。大都会のミュンヘンなども良かったですが、郊外の小さな町も古くからの歴史が感じられる美しい所が多かったですね。

平成13年には大阪国税局調査第一部長として大企業の税務調査を行いました。大企業はグローバル化が進んでいるので、国際課税的なことを当時やっていました。今「パナマ文書」というのが世界的な問題になっていますけれども、タックスヘイブンやデリバティブを使って課税逃れを阻止する仕事もしました。

平成21年には株式会社企業再生支援機構の発足に伴って執行役員に就任し、企業の事業再生も経験しました。

平成26年には株式会社日本政策金融公庫に取締役として就任しました。ここには色々な機能があり、私は農林水産金融の担当役員でした。今農業は成長分野で非常に意欲的な農家や農業法人がどんどん出て来ているので、そういったところに資金を提供したり、農業は天候や経済状況に非常に影響を受けますので、セーフティーネット的な機能も持っています。農林水産業はこれからの日本にとって不可欠な産業であることを非常に感じました。

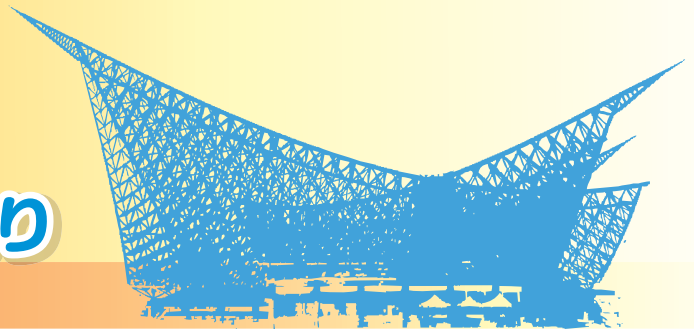
◆神戸税関の役割と取組み

「G7神戸保健大臣会合」が9月に神戸で開催されます。期間中は、特に水際取締をしっかりと行っていきます。税関の使命のひとつに国民の安全・安心を確保することがあり、最近の世界情勢もたいへん厳しくなっていますので、テロ関連物資などが港などを通じて国内に入ってくるように、水際防止機能をしっかりと果たしていくことが、非常に重要になっています。X線検査装置やハイテク機器を駆使しながら、関係機関とも連携して水際取締を行います。

また、来年には輸出入申告官署の自由化が行われるため、税関長が認定する認定事業者制度（AEO制度）に対する関心が高まっています。認定事業者になるにはレベルの高いコンプライアンス体制の整備が必要なのですが、AEO制度のレベルを落とさずに認定を受ける事業者を増やしていく方向でAEO制度の普及に取り組んでいきたいと思っています。

来年は神戸港開港150年ですので神戸税関もオープンカスタムや展示室等を通じて、市民に親しまれる税関、開かれた税関を更に目指していきたいと思っています。

神戸海洋博物館 カワサキワールド便り



神戸海洋博物館

「海上保安庁展 2016 海を測る仕事」を開催

神戸海洋博物館では、7月20日から9月11日まで「海上保安庁展 2016」を開催しました。毎年、海上保安庁のさまざまな活動を紹介している同展は今年で8回目。今回は、海洋調査・分析と海洋情報の提供などを行う海洋情報部の仕事にスポットをあてました。

◆測量を学ぶパネル展と海上保安庁写真展

実際の測量をもとに作成した沈船の画像が注目を集めたパネル展では、測量の重要性と方法、測量船の機能についてわかりやすく解説。測定機器の実物や測量船が撮影した動画も好評でした。海上保安庁を追い続けるカメラマン岩尾克治氏らの迫力ある船艇や海上保安官の写真も展示しました。



海の測量の基本を学ぶパネル展

◆海図教室、測量船乗船見学開催

会期中の8月27日は海上保安官のみなさんが来館し「海上保安庁 海洋情報部 day」としてイベントを開催。「海図は楽しい～海図の読み方教室」では、クイズ・スタンプラリーと海図の読み方講座を行いました。クイズ参加者は、海上保安官からヒントをもらいながら楽しんで解答していました。

中突堤中央ターミナルでは、神戸港沿岸の測量や調査を行う測量船「うずしお」を公開。順次500名以上の方が乗船、船内の装備を見学、船の仕事について保安官の説明を聞き測量の仕事を感じました。

館内展示のパネルについても保安官が解説を行い、キャラクターとの撮影会もひらかれ、盛りだくさんな一日となりました。



測量船に乗船できるのは貴重な機会



海上保安庁イメージキャラクター「うみまる」、「うーみん」と「キャプテンタワー君」も登場

実物の海図を見ながらクイズに答える参加者

「2017年世界の船会社等カレンダー展」と「神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会作品展」同時開催

神戸海洋博物館では、来る12月24日（土）から1月29日（日）まで年末年始恒例の「2017年世界の船会社等カレンダー展」と「神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会作品展」を同時開催します。日本や外国の船会社をはじめ、港湾関連会社、海に関連する官公庁などのカレンダーが展示されます。また、神戸海洋博物館を活動の拠点としている神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会の会員が製作した作品も展示され、年末年始の神戸海洋博物館に華が添えられます。

お問合せ

一般社団法人神戸港振興協会 神戸海洋博物館担当 ☎078-327-8983

カワサキワールド

「鉄道模型プチ走行会」を開催

9月10日(土)・11日(日)に「鉄道模型プチ走行会」を開催しました。

2007年から毎年春と秋に開催している「鉄道模型走行会」は、川崎重工の社員らがつくる「鉄道研究同好会」が主体となっており、今回はカワサキワールドが一部リニューアル工事を行っている関係で、縮小版で実施しました。

当日は、自らのNゲージの鉄道模型を持ちこんで、住宅地などの街並みを表現した手作りのジオラマの中を運転される方や、模型をお持ちでない方は「体験走行」コーナーで走行させるなど、常連のお客さまを中心に多くの方にお楽しみ頂きました。

今回は、記念すべき第20回大会を来年3月頃に開催する予定です。



神戸海洋博物館 カワサキワールド
KAWASAKI GOOD TIMES WORLD

- 開館時間 10:00~17:00 (入館16:30まで)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合翌日休館)、年末・年始(12月29日~1月3日)
- 交通 【電車】
市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分/JR・阪神「元町駅」から徒歩約15分/神戸高速(阪急・山陽)「花隈駅」から徒歩約15分
【車】
山陽新幹線「新神戸駅」から車で約15分/阪神高速道路京橋ランプから車で約5分/ハーバーハイウェイ新港ランプから車で約5分(周辺に有料駐車場あり)

● 入館料金

個人料金	一般団体		学校団体
	15名以上	50名以上	
大人(高校生以上)	600円	550円	高校生 200円
小人(小・中学生)	250円	220円	小・中学生 100円



神戸空港です。



海と山に癒される絶景スポット茨城県へは ますます便利な神戸空港から！

四季折々の花を楽しめる国営ひたち海浜公園や日本一の高さからバンジージャンプができる竜神大吊橋など、絶景スポットが盛りだくさん。現代アートの祭典・茨城県北芸術祭（9月17日～11月20日）も開催される茨城県へ、ぜひお出かけください。

神戸-茨城線は、平成28年12月よりスカイマークが1便増え、1日3往復、約70分で運航します。観光やビジネス等でぜひご利用ください。

10月30日～ 茨城線ダイヤ	便名	神戸 → 茨城	便名	茨城 → 神戸
	182	8:30 → 9:45	183	10:20 → 11:40
	184 [※]	12:15 → 13:30	185 [※]	14:10 → 15:30
	186	18:55 → 20:05	187	19:05 → 20:25

※184便、185便 平成28年12月22日～平成29年3月25日 運航



国営ひたち海浜公園のコキア

長崎県へのお出かけもこれまで以上に便利になります！

世界文化遺産に登録された軍艦島、海外の文化を堪能できるグラバー園、札幌・神戸とともに「日本新三大夜景」に認定された美しい夜景等、魅力たっぷりの長崎への観光もさらに便利になります。

神戸-長崎線は、平成28年12月よりスカイマークが2便増え、1日4往復、約65分で運航します。ぜひ神戸空港からお出かけください。

10月30日～ 長崎線ダイヤ	便名	神戸 → 長崎	便名	長崎 → 神戸
	141 ^{※1}	9:25 → 10:40	140	7:40 → 8:45
	143	12:55 → 14:15	142 ^{※1}	11:25 → 12:30
	145 ^{※2}	15:00 → 16:15	146	14:55 → 16:00
147	19:35 → 20:50	148 ^{※2}	17:20 → 18:25	

※1=141便、142便 平成28年12月13日、22日～平成29年3月25日 運航

※2=145便、148便 平成28年11月11日、12月8日、16日、22日～平成29年3月25日 運航



長崎市稲佐山からの夜景

より便利な空港をめざして

平成18年2月16日に開港した神戸空港は、おかげさまで今年2月に開港10周年を迎えました。開港からこれまでの利用者数は2,500万人を超え、神戸市民はもとより広く近隣都市の方々にもご利用いただいております。関西圏の空の玄関口として定着しています。平成28年9月現在、全日本空輸（ANA）、スカイマーク、ソラシドエア、エア・ドゥの4社により、札幌（新千歳）、茨城、東京（羽田）、長崎、鹿児島、沖縄（那覇）の6路線が運航されています。

関西国際空港（関空）と大阪国際空港（伊丹）の両空港につ

いては、コンセッションの手続きを経て、この4月より民間事業者による運営が開始されました。神戸市としては、神戸空港も含めた一体運営により、関西3空港それぞれの能力を適切に活用することが、関西全体の航空輸送需要の拡大、神戸経済の活性化、更には関西経済の発展に貢献するものと考えています。神戸空港のコンセッションについては、今後、募集要項の公表、参加資格審査、優先交渉権者の選定等を経て、民間事業者による事業開始へと手続きを進めてまいります。

三宮から90分！ベイ・シャトルで行く癒しの温泉旅

関空から車で約20分のところにある「犬鳴山温泉郷」に、ベイ・シャトルで行く期間限定のお得な日帰り旅行プランが出来ました。5名様以上のご利用で、関空から温泉旅館までの無料送迎があるのでとても快適。（※2～4名様の場合は、JR日根野駅からの送迎あり）神戸空港までは自家用車でお越しで、専用駐車場が無料でご利用いただけます。

緑に囲まれた旅館で、のんびり癒されてみませんか？是非ベイ・シャトルで日帰り旅行をお楽しみください！

日帰り温泉プラン

●スタンダードプラン：6,500円

●デラックスプラン：10,000円

犬鳴山温泉「不動口館」「み奈美亭」の2旅館にて実施中！

詳しくは

●不動口館 TEL：072-459-7326
URL：http://www.fudouguchikan.com/

●み奈美亭 TEL：0120-12-3731
URL：http://www.minamitei.com/



Column

神戸市客船誘致協議会・総会を開催



岡口会長(冒頭のあいさつ)

神戸市客船誘致協議会（会長＝岡口憲義・神戸市副市長）の平成28年度総会が7月14日、神戸海洋博物館・ホールで開催され、協議会を構成している各種団体代表者等60名が参加しました。

冒頭に岡口会長のあいさつがあり、「2016年の神戸港への客船入港見込は105隻であり、2019年には150隻の目標を立てている。この目標を達成するには、今後客船誘致の取り組みを一層強化していく必要がある。神戸港への客船誘致を着実に進めていくため、本日ご出席の皆様方より一層のご支援とご協力が不可欠である」と要請を行いました。

総会は協議会の平成27年度事業実績報告（客船誘致のための船会社訪問等、瀬戸内クルーズの振興、外国客船等の神戸港入港に対する歓迎行事の実施、市民クルーズ・船内見学会の実施等）、平成28年度事業計画（誘致活動、入港時の歓送迎行事の実施、客船入港動画放映事業、市民クルーズ・船内見学会の実施、市民への情報提供等）の議案が提案され、満場一致で承認されました。

総会終了後、日本海事新聞社 編集局取材部長 沖田一弘氏による「外国船社の配船戦略とアジア市場の動向～神戸開港150年を見据えて～」の講演会が行われました。沖田氏は、国内外のクルーズ業界の取材を約19年担当され、2001年には港湾管理者等とともに「全国クルーズ客船誘致連絡会」を創設されました。講演会では、最近のアジア市場の情勢・配船戦略等を分析、今後のクルーズ振興と規制緩和・神戸港の誘致ターゲット戦略等について講演されました。また、講演会終了後、懇親会が別会場で開催され、総会参加者のうち25名が参加し意見交換と親睦を図りました。



講演会の様子

TOPICS 神戸港

🚢 神戸ポートオアシス 起工式を開催



「神戸ポートオアシス」起工式

神戸市みなと総局は、6月30日（木）、神戸港福利厚生施設「神戸ポートオアシス」の起工式を行いました。この施設は、神戸開港150年記念事業の一環として、新港第3突堤基部に建設されるもので、港湾労働者や市民、観光客も利用できる交流の場として、港で新たなにぎわいを創出する施設です。周辺にある神戸税関やデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）、新港貿易会館などの歴史的建築物と調和した外観で、まちと港をつなぐ立地条件を活かし、歩道と一体となったイベント広場も設けられます。地上5階建ての建物の1階には食堂やコンビニ、2・3階には音楽イベントにも利用できる多目的スペース、4・5階には会議室と事務室が整備される予定です。

起工式では、久元喜造市長が「開港150年記念事業の一環として、本格的な港湾福利厚生施設を起工する運びとなった。開港150年行事の会場としても利用したい」とあいさつしました。

続いて神戸市会の池田りんたろう議長、兵庫県港運協会の佐伯邦治会長、神戸港湾労働組合協議会の吉岡幸治議長が

祝辞を述べました。

新施設の名称「神戸ポートオアシス」は、一般公募で集まった145案の中から選ばれたもので、起工式には命名者2名も出席し、表彰式が行われました。

竣工は来年6月の予定です。

🚢 小豆島航路就航5周年 オリーブを記念植樹



「オリーブ」の記念植樹

神戸市みなと総局は、7月6日（水）、ジャンボフェリーの神戸—小豆島航路の就航5周年と、同フェリー就航による小豆島町との交流を記念し、記念式典を行いました。小豆島町から町花・町木のオリーブの木が贈られ、新港第3突堤の神戸三宮フェリーターミナルで、神戸市の久元喜造市長、小豆島町の塩田幸雄町長らが敷地内に植樹しました。

久元市長は「実は神戸市内の湊川神社に日本で一番樹齢が古いオリーブが植えられており、神戸と小豆島はオリーブでもつながっている。本日の植樹を機会に、多くの人にフェリーを利用していただき、小豆島と神戸の交流がさらに深まることを期待している」とあいさつ。塩田町長は「神戸市民と手を携え、瀬戸内海の活性化に尽力したい」と祝辞を述べました。



就航5周年をお祝い

🚢 第15回Kobe Love Port・ みなとまつり開催

7月17日（日）、18日（月・祝）の2日間、「第15回Kobe Love Port・みなとまつり」が開催されました。穏やかな海と豊かな山に挟まれた美しい神戸の街に、新たな夏の風物詩をつくろうと、神戸青年会議所が中心となり始まったこのイベント。今年会場を新港第2突堤に移し、人気お笑い芸人やタレントのステージイベントを中心に、100以上の飲食ブースを展開しました。スタンプラリーや体験セーリングなど盛りだくさんな内容で、約8万5000人の来場者を数えました。

🚢 帆船「Ami」も参加 第32回神戸港ポート天国開催



1日海上保安部長任命式

海の日(7月18日(月・祝))、「第15回 Kobe Love Port・みなとまつり」の一環行事として、今年も「第32回神戸港ポート天国」を開催しました。メリケンパーク東護岸や中突堤・かもめりあ周辺という都心部に近い水域で、市民に海洋レジャーを気軽に楽しんでもらえる場所を提供することにより、港や海・船への親しみを深めてもらい、海洋性スポーツの振興と海事思想の普及、さらには海難事故の防止にも寄与することを目的として、神戸港振興協会、神戸市みなと総局、神戸海事広報協会の主催で平成2年から開催。この時期の恒例人気イベントとなっています。



交通船「はるかぜ」消防艇「たちばな」

真夏の幕開けにふさわしい晴天の下、神戸海上保安部の巡視艇「ふどう」や、海技教育機構海技大学の練習船「海技丸」、神戸税関の監視艇「こうべ」、近畿地方整備局の港湾業務艇「いずみ」などの官庁船艇多数が集結し、船艇の一般公開や体験航海を行い、約4000人が楽しみました。来年の開港150年記念事業へも参加予定の帆船「Ami」の船内一般公開もあり、参加者は「普段は乗船できない船に乗ることができた」、「さまざま

な特徴を備えた船を知ることのできるいい機会だった」と話していました。



満船節で賑わう中突堤

🚢 第25回三菱重工しんせんサマースクール開催



かたずをのんで実験を見守る子どもたち

三菱重工業(株)神戸造船所と神戸港振興協会は、8月4日(木)、小学4~6年生と保護者を対象に、「三菱重工しんせんサマースクール」を開催しました。小学生やその保護者に、ものづくりや先端技術に興味を持ってもらうことを目的とするもので、神戸造船所の会場で、事前に応募した100名が参加しました。

実験を含む理科の授業は、「ロケットが飛ぶ仕組みを考えてみよう」「スポイトロケットを飛ばそう」がテーマ。スポイトロケットは、ペットボトルを使用した水ロケットと同じく、水と圧縮空気が噴出し、

その反作用で飛行します。授業では、スポイトロケットを空気だけで打ち上げたり、スポイトに水と空気を入れて打ち上げたり、また錘(おもり)を付けたりして、飛び方がどのように変わるかなどを実験しました。

工場見学では、神戸造船所の歴史や製品を紹介した「展示ホール」や、製造中のシールドマシン(トンネル掘削機)などを見学。参加者は子どもも大人も一緒に、興味深く見入っていました。

🚢 1万発の花火 ミナト神戸の夜空を彩る

8月6日(土)、今年も「第46回みなとこうべ海上花火大会」を神戸港で開催しました。会場には約27万5000人が訪れ、夏のみなと神戸の風物詩を満喫しました。神戸開港150年記念事業にも位置づけられた今回は、「Join us KOBE PORT!」をテーマに、ジャズや夜景を表現した花火や、ひまわりやコスモスなど四季の花をイメージした花火など珍しい作品も。フィナーレでは連続して夜空に大輪が開く様子に、大歓声が響きました。



感動のフィナーレ「I Love Kobe Port♥」

練習帆船「日本丸」 70回目の寄港

独立行政法人海技教育機構の練習帆船「日本丸」が、8月19日（金）、新港第1突堤に入港しました。1984年に現在の2代目になって以降、神戸港へは70回目の寄港になります。今回は練習汽船「大成丸」も同時入港しました。

入港歓迎セレモニーでは、神戸市港務艇による出迎えや神戸市消防艇による歓迎放水、「日本丸」「大成丸」両船の入港式典を行いました。

出港セレモニーは、台風の接近により日時、場所を変更し、船内で実施しました。歓送あいさつで、神戸港振興協会の宮本一郎専務理事は、「船長、機関長、



実習生より力強いあいさつ

乗組員さんの指導のもと、がんばってもらいたい」と激励しました。続いて実習生代表、太田康介さんが、「一生懸命に取り組んでいきたい」と述べました。最後に「日本丸」の村田信船長が、「明日の日本の海運を担う若者たちにとって、このような激励は大きな励みになる。来年開港150年を迎える神戸港の、益々の発展を祈念している」とあいさつしました。



入港歓迎セレモニー



神戸市消防音楽隊の演奏で見送り

神戸港夏物語 KOBE Music & Gourmet Port開催



中突堤にならぶグルメ屋台

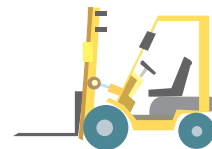
8月20日（土）、21日（日）の2日間、「第5回KOBE Music&Gourmet Port/第14回こうべ波止場まつり」を開催し、中突堤の会場に約28,000人が訪れました。神戸港の振興を目的とし、兵庫県港運協会、兵庫県倉庫協会、神戸市みなと総局、メリケンパーク協議会、神戸港振興協会の実行委員会が行うイベントです。

ずらりと並んだ飲食ブースには、神戸ならではのグルメや神戸ワインの販売、そして開港150年PRブースなどが出店。今回初開催となった「KMGPスタンプラリー」では、抽選で、ホテルの食事券やレストランシップ等の無料乗船券などの豪華賞品が当たるとあって、家族連れを中心に多く

～港湾労働法、守って築こう明るい港～ 「港湾労働法」遵守強化旬間

11/21
～11/30

「港湾労働法」は、神戸港で働く人たちの法律です。港湾労働に従事できるのは、「港湾労働者証」の交付を受けている人に限られています。



ハローワーク神戸港（神戸公共職業安定所神戸港労働出張所）
☎078-351-1671



神戸サンバチームによるステージ

の来場者が参加。umieや高浜岸壁、かもめりあ、神戸ポートタワー等のスタンプポイントをめぐりました。また、観光船「ファンタジー」「ロイヤルプリンセス」の無料体験クルーズも人気を集め、普段は体験できない特別コースに乗船した参加者は、神戸港についての説明を聞きながら、海上からコンテナターミナル等を見学しました。

メイン会場では、毎年恒例の「真夏のもちつき大会」も開催。海をバックにしたステージでは、多彩なプロ・アマミュージシャンが熱演を繰り広げ、20日(土)のフィナーレには、「神戸サンバチーム」や、「和太鼓奏者木村優一・太鼓楽団大地の会」が登場。真夏の花のたそがれ時という“画になる”風景の中、会場は大いに盛り上がりました。

🚢「ぱしふいっく びいなす」セミナー&見学会開催



クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」

神戸市客船誘致協議会は、8月28日(日)、クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」(26,594総トン)の船内でクルーズセミナーと船内見学会を開催しました。一般の応募者120名は、中突堤に停泊中の船内メインラウンジで、共催の(一社)日本外航客船協会、神戸市みなと総局からのあいさつの後、クルーズ紹介DVDを鑑賞。続くセミナーでは、講師の(株)JTBプランニングネットワークの宗像敬子氏が、『クルーズ旅行の楽しさ』と題して講演。クルーズ旅行では、船内でさまざまなイベントが用意されており、充実した船旅を過ごせることや、スーツケース等の荷物も宅配便で送ってしまえば身体ひとつで身軽に乗船できること、目覚めれば次の寄港地に到着していることなど、クルーズ旅行ならではの魅力を紹介しました。その後、参加者は約1時間をかけて船内を見学。夏休みということもあり、親子連れの参加者も多く、「いろいろなお話を聞けてよかった」「一回乗ってみたい」などと話していました。



宗像敬子氏によるクルーズセミナー

🚢海王丸が寄港 登檣礼で「ごきげんよう」

海の貴婦人と称される大型練習帆船「海王丸」が、9月1日(木)～6日(火)、



登檣礼で神戸港をあとに

新港第1突堤に入港しました。

入港歓迎セレモニーでは、神戸市みなと総局の小松信彦にぎわい創出担当部長が「開港150年を迎える来年・2017年にも、皆さんにも再び神戸港を訪れ、神戸の魅力に触れていただきたい」とあいさつ。海王丸の渡邊兼人船長は、「将来の日本の海運を支える若者の航海訓練をいつも応援いただき感謝している。現在乗船している実習生もこの航海が終わると社会人として働き始める。最後まで粉骨砕身がんばっている」と述べました。

出港時には、実習生にとって最後となる「登檣礼(とうしょうらい)」を実施。白い制服姿でマストやヤードに登り脱帽の上、「ごきげんよう」を三声する帆船最高の儀礼を行い、晴れ渡る空の下、東京湾までの最後の訓練航海へと出港して行きました。

神戸港振興協会だより

神戸港振興協会新会員ご紹介

平成28年 5月 徳昭船舶(株) 尼崎営業所

平成28年 8月 (株)山久

平成28年 9月 (株)グリルみその

① 神戸港貿易概況 (平成28年上半年分)

輸出は電池などが増加したものの、科学光学機器、重電機器などが減少し、対前年同期比7.6%の減少。一方、輸入は医薬品などが増加したものの、非鉄金属、たばこなどが減少し、対前年同期比10.7%の減少。その結果、総額は対前年同期比8.7%の減少、差引は1兆756億円の出超となった。

神戸港輸出品別表 (単位: 百万円、%)

	数量 単位	平成28年上半年分					
		数量	前年比	価額	構成比	前年比	増減 寄与度
総額				2,551,552	100.0	92.4	-7.6
1. 食料品				47,217	1.9	108.4	0.1
魚介類及び同調製品	MT	10,158	68.6	10,529	0.4	95.1	-0.0
2. 原料品				48,583	1.9	88.6	-0.2
織物用繊維及びびくず	MT	66,904	103.0	21,379	0.8	90.2	-0.1
3. 鉱物性燃料				6,131	0.2	99.2	-0.0
石油製品				5,977	0.2	99.2	-0.0
4. 化学製品				399,753	15.7	93.7	-1.0
有機化合物				79,233	3.1	84.7	-0.5
無機化合物				29,072	1.1	110.6	0.1
染料・なめし剤及び着色剤	MT	22,516	101.2	26,078	1.0	98.7	-0.0
医薬品	KG	1,899,146	88.6	7,664	0.3	102.9	0.0
精油・香料及び化粧品類	MT	14,980	107.3	30,044	1.2	114.5	0.1
プラスチック	MT	345,653	104.2	160,626	6.3	91.5	-0.5
5. 原料別製品				421,081	16.5	93.8	-1.0
ゴム製品	MT	44,631	98.1	37,025	1.5	95.0	-0.1
紙類及び同製品	MT	68,781	122.9	20,861	0.8	109.6	0.1
織物用糸及び繊維製品				142,655	5.6	95.1	-0.3
非金属鉱物製品				44,186	1.7	85.0	-0.3
ガラス及び同製品				19,801	0.8	78.8	-0.2
真珠	GR	12,220,714	132.2	2,427	0.1	119.9	0.0
鉄鋼	MT	374,188	99.3	69,150	2.7	92.6	-0.2
非鉄金属	MT	51,433	119.5	51,455	2.0	92.7	-0.1
金属製品				53,488	2.1	95.9	-0.1
6. 一般機械				825,744	32.4	93.3	-2.1
原動機	KG	66,325,911	92.2	109,543	4.3	92.5	-0.3
内燃機関	KG	56,393,570	89.4	59,940	2.3	89.1	-0.3
農業用機械				15,283	0.6	136.5	0.1
事務用機器				24,247	1.0	99.5	-0.0
金属加工機械				50,145	2.0	75.4	-0.6
繊維機械				20,534	0.8	84.5	-0.1
建設用・鉱山用機械				144,327	5.7	98.5	-0.1
加熱用・冷却用機器				41,637	1.6	122.4	0.3
ポンプ及び遠心分離機				54,486	2.1	91.0	-0.2
荷役機械				63,985	2.5	80.6	-0.6
ベアリング及び同部分品	MT	46,718	86.4	49,648	1.9	78.3	-0.5
半導体等製造装置	KG	5,034,207	145.3	31,671	1.2	114.3	0.1
7. 電気機器				422,052	16.5	90.5	-1.6
重電機器				75,135	2.9	81.2	-0.6
電気回路等の機器				55,866	2.2	99.2	-0.0
音響・映像機器の部分品	KG	4,310,303	103.7	30,064	1.2	68.8	-0.5
通信機				18,223	0.7	81.4	-0.2
電池				64,038	2.5	117.3	0.3
半導体等電子部品				14,990	0.6	86.4	-0.1
自動車用等の電気機器				31,495	1.2	88.3	-0.2
電気計測機器				55,853	2.2	100.4	0.0
8. 輸送用機器				166,445	6.5	95.7	-0.3
鉄道用車両				13,903	0.5	96.7	-0.0
自動車	NO	78,149	88.2	46,525	1.8	82.3	-0.4
自動車の部分品	KG	57,176,552	105.6	53,101	2.1	102.3	0.0
二輪自動車類				27,243	1.1	107.9	0.1
船舶	NO	3	60.0	5,901	0.2	94.2	-0.0
9. その他				214,547	8.4	84.2	-1.5
科学光学機器				73,123	2.9	72.2	-1.0
写真用・映画用材料				10,419	0.4	101.1	0.0
プラスチック製品	KG	9,279,665	93.5	18,532	0.7	93.9	-0.0
再輸出品				72,275	2.8	96.6	-0.1

神戸港輸入品別表 (単位: 百万円、%)

	数量 単位	平成28年上半年分					
		数量	前年比	価額	構成比	前年比	増減 寄与度
総額				1,475,925	100.0	89.3	-10.7
1. 食料品				314,276	21.3	86.0	-3.1
肉類及び同調製品	MT	50,737	99.2	21,274	1.4	86.7	-0.2
魚介類及び同調製品	MT	52,621	101.9	33,659	2.3	90.1	-0.2
穀物及び同調製品	MT	890,592	101.1	33,180	2.2	82.0	-0.4
果実	KG	217,976,318	100.3	39,639	2.7	95.2	-0.1
野菜	KG	238,595,694	96.1	33,638	2.3	89.3	-0.2
コーヒー生豆	KG	60,016,730	111.3	19,530	1.3	88.4	-0.2
飼料	MT	236,606	87.4	16,392	1.1	72.5	-0.4
たばこ				60,917	4.1	80.8	-0.9
2. 原料品				128,281	8.7	84.8	-1.4
大豆	MT	304,697	93.1	15,265	1.0	75.4	-0.3
菜種	MT	303,778	116.6	15,058	1.0	97.0	-0.0
木材				16,240	1.1	95.2	-0.0
パルプ	MT	54,337	100.6	9,548	0.6	90.1	-0.1
金属鉱及びびくず	MT	64,923	102.9	22,419	1.5	79.8	-0.3
3. 鉱物性燃料				26,156	1.8	84.0	-0.3
石炭	MT	1,907,756	110.6	16,368	1.1	87.2	-0.1
4. 化学製品				252,891	17.1	95.6	-0.7
有機化合物				57,786	3.9	86.3	-0.6
無機化合物	MT	100,301	112.1	53,404	3.6	90.4	-0.3
医薬品	KG	5,557,791	105.8	31,727	2.1	159.9	0.7
精油・香料及び化粧品類	MT	31,856	118.0	18,485	1.3	102.6	0.0
プラスチック	MT	140,165	97.2	43,001	2.9	89.6	-0.3
5. 原料別製品				182,524	12.4	82.5	-2.3
木製品及びコルク製品(除家具)				11,042	0.7	97.3	-0.0
紙類及び同製品	MT	117,142	94.4	17,405	1.2	92.1	-0.1
織物用糸及び繊維製品				38,525	2.6	90.4	-0.2
非金属鉱物製品				18,850	1.3	78.9	-0.3
鉄鋼	MT	66,232	96.2	20,780	1.4	85.6	-0.2
非鉄金属	MT	66,547	89.3	37,706	2.6	67.0	-1.1
金属製品				30,211	2.0	86.0	-0.3
6. 一般機械				171,354	11.6	94.6	-0.6
原動機	MT	17,237	105.2	37,471	2.5	92.0	-0.2
事務用機器				10,678	0.7	103.0	0.0
加熱用・冷却用機器				31,262	2.1	96.0	-0.1
ポンプ及び遠心分離機				19,621	1.3	105.5	0.1
7. 電気機器				123,743	8.4	85.6	-1.3
重電機器				14,684	1.0	90.8	-0.1
電気回路等の機器	KG	5,494,806	123.7	13,375	0.9	104.5	0.0
絶縁電線及び絶縁ケーブル	KG	6,435,775	82.8	10,538	0.7	84.5	-0.1
音響・映像機器(含部品)				17,676	1.2	89.1	-0.1
通信機				8,432	0.6	53.0	-0.5
家庭用電気機器				18,560	1.3	118.7	0.2
半導体等電子部品				14,519	1.0	57.7	-0.6
8. 輸送用機器				36,264	2.5	88.1	-0.3
自動車の部分品	KG	13,100,573	102.4	14,314	1.0	114.6	0.1
二輪自動車類				6,883	0.5	57.3	-0.3
9. その他				240,436	16.3	95.2	-0.7
家具	KG	81,532,555	112.2	29,956	2.0	100.6	0.0
バッグ類	KG	5,403,184	107.8	10,496	0.7	83.3	-0.1
衣類及び同付属品				93,082	6.3	93.4	-0.4
はき物	KG	13,840,915	92.6	23,462	1.6	78.2	-0.4
科学光学機器				6,634	0.4	84.3	-0.1
プラスチック製品	KG	29,745,796	96.0	15,008	1.0	100.6	0.0
がん具及び遊戯用具	KG	5,628,944	111.8	9,826	0.7	110.2	0.1
再輸入品				31,326	2.1	112.4	0.2

神戸開港150年 神戸港の歴史シリーズ

一般社団法人 神戸港振興協会

参事 森田 潔

第3回

開港期日ぎりぎりまでの 舞台裏



「神戸開港150年旗」(神戸ポートタワー)

幕府は1866年4月13日(慶応2年2月28日)に神奈川、長崎、箱館への出稼ぎと自由交易、商人の外国船舶の購買を許可し、5月21日(慶応2年4月7日)には学問や貿易のための海外渡航も許可しました。

1866年6月25日には、ロンドン覚書に従ってイギリス、アメリカ、フランス、オランダとの間で改税約書に調印し、輸出入従量税を5%と決めました。8月1日に江戸に於いてベルギーとの日白修好通商条約、航海条約を、8月25日にはイタリアと日伊修好通商条約を、1867年1月12日にはデンマークと日丁修好通商条約、航海条約、貿易章程を調印し11カ国にまで増えていきました。

1867年2月13日に睦仁親王(明治天皇)が踐祚し、1868年1月1日(慶応3年12月7日)の開港期日が迫り、将軍徳川慶喜は兵庫の開港について再び勅許を奏上しますが、4月23日に不許の御沙汰が出て、4月26日に再度兵庫の開港勅許を奏上し、5月2日に勅許のないまま、慶喜は大坂城でイギリス、フランス、オランダの代表に兵庫の開港実施を約束しました。ところが、翌3日にやはり不許との朝命が出されました。6月25日に慶喜はさらに兵庫の開港を奏上し、朝議は徹宵紛糾し、翌日の26日ようやく兵庫の開港が勅許と決定し、7月7日に幕府は慶応3年12月7日から兵庫開港と江戸、大坂の開市を布告しました。7月12日には一般市民に対して「来ル12月7日ヨリ兵庫開港、江戸並ビニ大坂市中ヘモ交易ノタメ外人居留イタスハズニツキ、諸国物産手広ニ運出、商売イタスコト勝手タルベシ」とのお触れを出しましたが、江戸の開市は新潟の開港とともに遅れて、1869年1月1日(明治元年11月19日)になりました。

こういった紆余曲折を経て1868年1月1日の正午に「兵庫」の名のもとに神戸港が開港することになりました。開港当日は当時「ビードロの館」と呼ばれていた兵庫運上所で正午から開港式を挙りました。各国の領事館には国旗が掲揚され、沖合に整列して錨泊していたイギリス艦隊12隻、アメリカ艦隊5隻、フランス艦1隻は、万国旗で満艦飾が施され、朝

の8時には、各艦のメインマストに日本の国旗が掲げられ、正午の開港式の開始に合わせて「RODNEY」(2,770排水トン)から21発の祝砲が放たれました。

「RODNEY」は、イギリス艦隊12隻の旗艦でハリー・ケッペル提督が乗艦していました。この船は、香港に配属されていた3本マストシップ型の帆船で、94門の大砲を備え、補助エンジンを搭載した戦艦です。開港前の1867年12月16日に長崎を経由して兵庫へ入港しています。同艦の航海日誌には、“Squadron saluted Japanese flag with 21 guns.”と記されています。そして、このロイヤルサルートに対する21発の答礼砲を日本のフリゲート艦が放っています。

祝砲は開港日の前後でも放たれ、神戸の町には大砲の音が何度も鳴り響ており、イギリスやアメリカの艦隊の周りには物見の小舟や扇子や着物を売りつけようとする沖売りの小舟がたくさん集まっていました。当初は祝砲を聞いて驚いて小舟から海に飛び込んで浜まで泳いで帰ろうとする人々がいましたが、徐々に慣れてきて、笑いながら耳を塞ぐようになりました。

開港前日の12月31日にはイギリス領事来航の際に礼砲7発を放ち、1月1日のフランス艦入港時は15発の礼砲と日本艦が11発の礼砲を、1月2日にはオランダ領事が来港した際にも礼砲7発を放っています。「RODNEY」は開港式典終了後、1月11日まで兵庫港で錨泊し、11日に出港して大坂へ行き、24日に再び兵庫へ入港しています。

開港120年を迎えた1987年(昭和62年)4月29日に、中突堤とメリケン波止場の間の海面を埋め立てて、新たに造成されたメリケンパークにそれまでの神戸国際港湾博物館を吸収する形で神戸海洋博物館を建設しましたが、新しい博物館の目玉展示物として、外国からの開港1番船ともいえる「RODNEY」を製作することになり、イギリスの海事博物館から設計図を借りて、8分の1のスケールで静岡県の造船所で建造し、エントランスホールに展示しています。

(つづく)

2017年神戸ポートタワーカレンダーを限定販売!!

神戸開港150年を記念し、みなと神戸のランドマークとして、広く皆様に愛されている「神戸ポートタワー」の四季折々の写真を使用した2017年版カレンダーを1,000部限定で販売しています。価格は864円(税込み)プラスチックケース入りの卓上カレンダーで、月ごとに神戸ポートタワーを中心としたウォーターフロントの風景を楽しんでいただけます。

- 販売場所 ● 神戸ポートタワー1階 券売窓口、神戸海洋博物館他
- お問い合わせ先 ● 神戸港振興協会 総務企画課 TEL 078-327-8981



コーヒーも映画も
はじめは
港からやってきた

	SOCCER	BEEF	MARATHON
JAZZ	COFFEE	CLOTHES	GOLF
FURNITURE	OLIVE	BANANA	LEMONADE
AQUARIUM	MOVIE	CAKE	BOWLING

神戸開港 150年

1868 ▶▶▶ 2017